

テレビの商店街整備事業

概要

豊後高田市が整備したCATV設備の市民チャンネルのdボタンを押すことにより、高齢化により買物難民が増えつつあることから、宅配可能商店街を結びつけ、地元商店の活性化につなげる仕組みを構築するとともに、市からのお知らせ、休日当番、お悔やみ等、行政情報の配信も出来る仕組みを構築したもの。

事業の内容

事業の内容

市内に店舗のある商工会議所、商工会、工業連等の加盟店を対象とし、それぞれの店舗で携帯電話やPCから商品ごとに情報を入力する。

ケーブル加入者は、自主放送のデータ放送内のdボタンを押すことで、各情報が閲覧できる。

データ放送のトップ画面には、市からのお知らせ、休日当番医、お悔やみ、市民便利帳等の行政情報を表示することで、市民への情報提供が迅速となる。なお、商店街の商品登録は、広く周知する意味から無料である。

総事業費

20.6百万円

ポイント

- ・地元商店と消費者のコミュニケーションが身近になり、地域内活性化に貢献できる。
- ・買い物に行く手間の解消により、高齢者の生活支援に貢献できる。
- ・宅配可能情報や行政情報を各家庭に迅速に配信が可能となる。

事業の成果

地元商店への関心や消費者とのコミュニケーションが図られてきている。商店からも多くの情報を掲示したい声もある。また、市からのお知らせやお悔やみなど、市民に直結した情報提供ができています。

大分県豊後高田市

■トップ画面



←データ放送画面イメージ

商品登録
情報配信イメージ



情報を登録します。

情報が集約されます。

各媒体へ情報が
発信・更新されます。



インターネット

パソコンからの
商品登録



インターネット

携帯電話からの
商品登録



■商店情報



宅配エリア利用者宅



■宅配イメージ図

